



令和7年2月10日

第47号

発行

梅林学区社会福祉協議会

安佐南区 緑井6-29-28

Tel No. 876-2366

編集・広報部

八敷公園拡張整備記念式典 令和6年7月7日(日)

八敷公園は地域のコミュニティを育む拠点として地域の人に利用されてきましたが、平成26年8月20日の集中豪雨による土石流災害により、地域一帯が甚大な被害を受けました。この被害から地域として広島市に復旧、復興まちづくりの拠点として活用できる防災公園の整備を要望し、この度完成に至りました。

記念式典には松井広島市長、高石区長、石橋衆議院議員などの来賓に加え、式典後のグラウンドゴルフの参加者を含めて100名超の町民が参加しました。

今回設置されたカマドベンチを活用し、安佐南区消防署と連携を図り、防災訓練の一環として「炊き出し訓練」も予定しています。



第43回 梅林学区 盆踊り大会 令和6年8月3日(土)

梅林学区盆踊り大会が、連日の猛暑の中、千人以上の小学生・中学生・高校生らが集い盛大に開催されました。『炭坑節』『ホームラン音頭』『ダンシングヒーロー』『ドラえもん音頭』『東京ブギウギ』『河内音頭』等盆踊り定番曲に合わせて、浴衣姿の男女が踊りを楽しむのを見たとき、この平和が生涯続いていくことを願わずにはおれません。本日の一番のイベントは、夏祭り抽選会でした。100円で購入した抽選券を手握りしめ、発表を待つワクワク感。景品はともあれ発表と同時にワァ〜と歓声が会場に響き渡ります。一等商品が終わるまで帰る人もなく、大いに盛り上がりました。



広島豪雨災害 梅林学区 犠牲者追悼献花会 於：梅林小学校

日時：令和6年(2024年)8月20日(火) 9:00~17:00

主催：梅林学区自主防災会連合会

平成26年(2014年)8月20日発災の広島豪雨災害から10年目になりました。あの災害では77名の方が犠牲となり、梅林学区では68名の方が犠牲になりました。

発災10年を機に慰霊碑に関連犠牲者3名の方のご芳名を追加打刻しました。午前9時より、斉藤国土交通大臣、松井広島市長、安佐南区長、自主防災会連合会役員他が出席。

全員による黙禱に始まり、石橋梅林学区自主防災会連合会会長の式辞、松井広島市長、斉藤国土交通大臣のご挨拶に続き、出席者による献花を行い、一般献花に移りました。昨年より

も熱い1日になりましたが、午後5時までご遺族を始め、多くの関係者知人友人近隣の方々に献花して頂きました。今年も献花会の設営撤収作業では梅林学区体協にご協力を頂きました。

また、慰霊碑建立時埋設した発災当時の記録を収納したカプセルを取り出し、広島市豪雨災害伝承館で同時展示しました。一昨年頃より全国で線状降水帯が発生し、洪水や土砂災害などを引き起こしています。あの時のことを忘れず、防災減災の備えを十分にいたしましょう。



上組町内会「8.20 土砂災害犠牲者慰霊子供会花火大会」 令和6年8月20日(火)

今年は土砂災害から10年の節目を迎え、下記の通り取り組みました

- ① 光文字「8.20 土砂災害を忘れない」を午前3時より砂防ダムへ投影
- ② 砂防堰堤の着工から完成までと当時の被災状況を会場のモニターで紹介
- ③ 例年の花火に加え、打ち上げ花火を実施

砂防ダム下の広場にて午後4時より祭壇などの準備を行い、200個の紙灯笼で「8.20」を浮かび上がらせました。午後6時過ぎに亡くなられた方々に黙とうをささげご冥福をお祈りしました。その後、松井市長、石橋衆議院議員、砂防ダムを施工された山陽工業の鈴江社長より献花や追悼の言葉をいただきました。砂防ダムに「8.20 土砂災害を忘れない」のメッセージが浮かぶ中、子供花火大会を実施。10年前の災害を子供たちに知ってもらうことと地域の皆様にもう一度防災意識を高めていただく良い機会になったように感じられました。終了する午後8時には約150名の方が参加されました。

8.20 広島土砂災害供養祭 八敷公園 令和6年8月20日(火)

広島土砂災害から10年の節目を迎え、新たに拡張整備された八敷公園で午後6時から松井市長、石橋衆議院議員、高石区長を迎えて黙とうに始まり、町内会長、松井市長のあいさつの後、サクソ、オカリナの演奏で献灯を開始し、亡くなった方々をしのびました。午後8時の終了までに200人超の方々が参加されました。



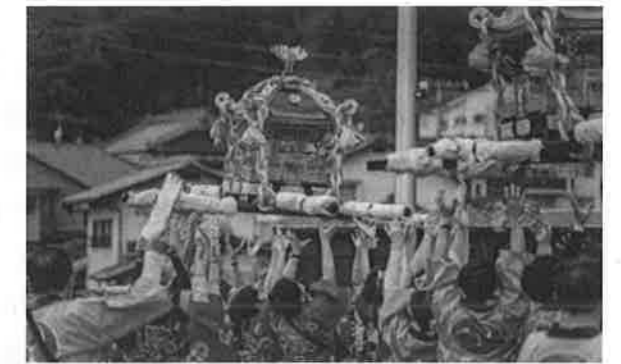
梅林小学校秋季大運動会 令和6年10月20日(日)

第44回運動会は前日の雨で一日順延され、少し肌寒いけれど秋晴れの絶好の天候の元、全校生徒が一堂に会して行われました。今年のスローガンは「思い切り全力で心を一つにチャレンジ」で、1年生から6年生までの全校生徒が演技や競技にスローガン通り全力で頑張りました。また、保護者の方も昨年以上に沢山見学に来られて、子供や孫の成長を楽しんでおられました。



宇那木神社秋祭り 令和6年10月26~27日(土・日)

緑井の氏神様である宇那木神社の秋季大祭が開催されました。曇り又は雨の予報のため心配しておりましたが26日夕方より湯立て、続いて本殿にて巫女舞の奉納が行われた後、広島県無形民俗文化財の佐々部神楽団による神楽(神降ろし、八幡、悪狐伝、八岐大蛇)がにぎやかに奉納され、観客をたのしませてくれました。27日の本祭りでは各地区の神輿の奉納、続いて餅まきが行われ、本年の秋季大祭が終了しました。



第59回梅林学区親善グラウンドゴルフ大会 令和6年11月16日(土)

前日の雨で心配されました梅林学区社会福祉協議会グラウンドゴルフ大会が行われました。秋晴れとはなりませんでした。良いコンディションの中、男女14チームの選手が梅林小学校グラウンドで日頃の腕を競い合い、和気あいあいの中プレーされました。

今回の成績は次の通りです。

団体 優勝	松原福祉会 (240)	2位	小原 B (256)	3位	上組 B (258)
個人賞男子	1位 旭 要 (35)	2位	福長 義明 (36)	3位	角田 忠行 (37)
個人賞女子	1位 相本 タツ子 (36)	2位	関本良子 (36)	3位	村竹 カツコ (37)



亥の子祭り 令和6年11月17日(日)

小原自治会による亥の子祭りが執り行われました。総勢30人ほどの子どもたちと自治会員50人くらいで神輿を練り、亥の子を突いて町内を回りました。

お祓いを先頭に獅子舞を玄関先で行い、家内安寧・無病息災を祈念しみかんを配りました。太鼓とお囃子の音とともに、「いのこ、いのこ、亥の子モチついて繁盛せ」と威勢の良い掛け声が街中に響き渡りました。

**とんど祭り 令和7年1月13日(月)**

上楽地町内会では11年前12名の犠牲者を出した跡地でとんど祭りを開催しました。周囲を見渡せば、八木長束線道路、豪雨災害伝承館等完成していますが、未だ手付かずの状態です。とんど祭りも災害避難所として公園を造る途上で、未来の光を見たい思い出で始まった催事でした。家内安全、無病息災、五穀豊穡。これから未来永劫この地が安心して暮らせるよう“書初め”に願いを込め、豆餅を頬張りながら完全鎮火で終わらせました。

**梅林小学校 食農教育活動**

20年前から、「広島菜名人」として、小学校3年生を対象に佐東農青連の農家有志と、JA 職員の協力のもと、梅林小学校の校庭の一部で10月1日に広島菜の1グラム未満の種をまき、苗を定植します。翌年1月に、2キロ前後の広島菜を収穫、荒漬けし、本漬けしたものを持ち帰り実食します。普段、土に触れることのない子供たちもおしそくに種を播き、誇らしそくに収穫した広島菜を洗浄し、樽に漬ける姿を見たとき、今日の一身体験が将来に何らかの形で役立てればと思います。

**令和6年度の広報は私たちが担当しました。**

1ブロック 有間 忠義 2ブロック 山田 稔 3ブロック 松井 憲
4ブロック 川本 慎一 5ブロック 下野 輝美 6ブロック 松布 恵三

* 広報誌作成に興味のある方は社協事務所(TEL876-2366…月・水・金の午前中)へご連絡ください。